

100万人アンケート

防災・減災について 皆さんに聞きました



今回のアンケート調査では、
地域において危険で改善が必要な場所として
「空き家」「道路」「河川」における対策が急務であることが明らかになりました。
一方で、自然災害での避難所における対策を求める声も数多く寄せられました。

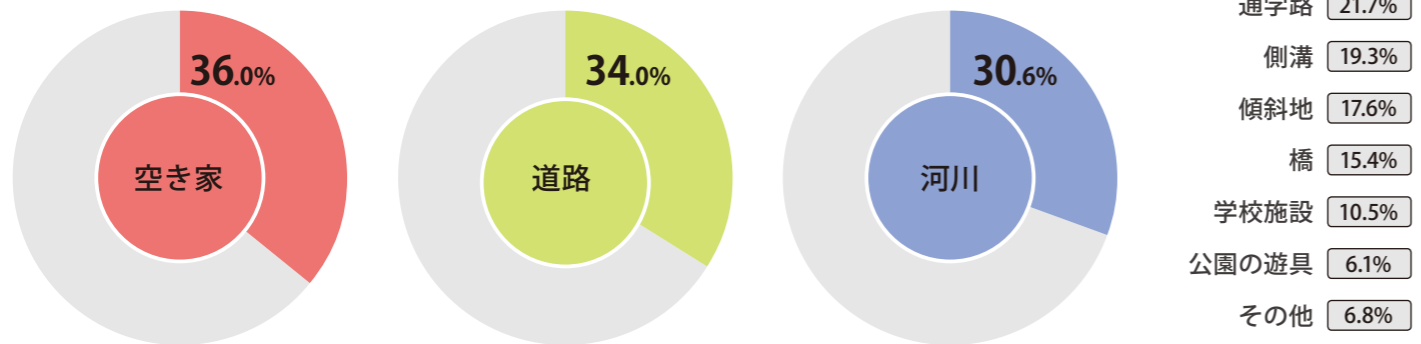
1 全国的な「空き家」問題への対策を！

地域において危険で改善が必要な場所として、「空き家」が36.0%、「道路」(34.0%)、「河川」(30.6%)が3割を超えており、その次に「通学路」(21.7%)となっています。地域の安全確保を図るには「空き家」の対策が全国的な課題です。また、「通学路」の総点検、道路や橋といった社会インフラの老朽化に伴う国民の生命を守るための補修・更新も不可欠です。※すべて複数回答

Q 防災・減災対策支援について教えてください 地域において危険で改善が必要な場所

複数回答

3割以上(複数回答)が「空き家」「道路」「河川」と回答



公明党の取り組み

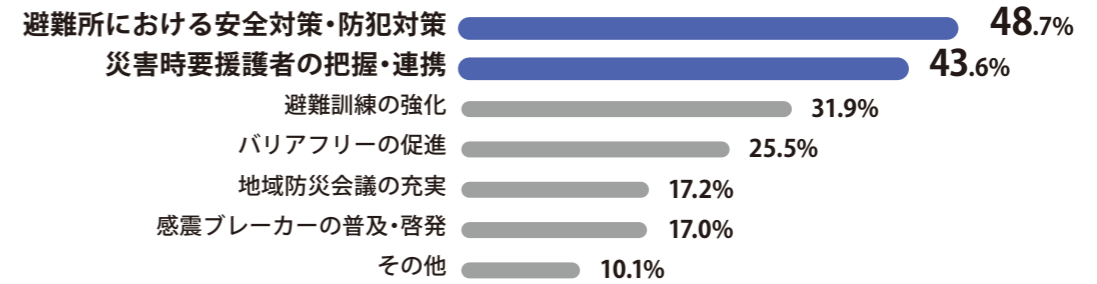
全国的に問題となっている**空き家活用**の推進を引き続き強く訴えていきます。また、**災害に強い国づくり**に向けて、「**防災・減災ニューディール**」を推進し、道路や河川、橋、下水道など**インフラ**の**長寿命化**や**老朽化対策**を**強力に進**めています。

2 高齢者や障がい者に対応した福祉避難所を

「力を入れてほしい防災行政」に関する回答では、「避難所における安全対策・防犯対策」48.7%、「災害時要援護者の把握・連携」43.6%が多くなっています。特に、高齢者や子ども、女性、障がい者、外国人などが安心して避難できる体制の整備が求められています。※すべて複数回答

Q 防災・減災対策支援について教えてください 力を入れてほしい防災行政

複数回答



公明党の取り組み

地方自治体や町会などが、**災害時**において配慮が必要な**被災者**に対する**具体的な支援計画**を策定できるよう、**公明党は強く後押し**しています。また、**大規模水害**から**命を守る**ため、自らの行動計画を時系列で定めておく「**マイ・タイムライン**」の作成を**推進**しています。

3 女性の視点を生かした防災対策を！

アンケートの回答の中には、「女性や子ども用の防災備品を設置してほしい」「避難所の運営会議に女性の参加を」「避難所での高齢者、子ども、妊婦などの災害弱者を守る対策をしてほしい」といった、女性の視点を生かしてほしいという要望が多数寄せられています。



公明党の取り組み

災害・復興における**女性の参画**を推進するとともに、**男女別のトイレ**の設置や、**授乳・着替え場所**の確保など、**女性の視点**からの**防災対策**を促進しています。東京都の**女性視点の防災ブック**は、公明党の主張を受けて**女性の目線**で作成されました。